



**白石城に響く  
高校生たちの熱い情熱**

11月3日、白石城本丸広場で野外ロックフェスティバル「白石大合戦 しらいしじゃねえ『しろいし』だ」が開催されました。

高校生が、白石城を舞台に、音楽を通じて若者の元氣と白石の魅力を発信し、地元への愛着心や移住・定住につなげようとするライブイベントで、今年で2回目。

白石高等学校と白石工業高等学校の生徒28人が実行委員となり、企画やロゴ・ホームページのデザイン、チラシ・ポスター製作のほか、のぼり設置から当日の舞台設営、運営までイベントすべてを手掛けました。

晴天に恵まれたこの日は、両校をはじめ、宮城第一高等学校や尚綱学院高等学校、仙台城南高等学校で活動するバンドや、仙台・白石にゆかりのあるバンド9組が出演。若者たちの情熱と感性あふれる音楽が、会場を訪れた約300人の観客に届けられました。

# 白石大合戦

Shiroishi Music Fes

しろいしじゃねえ  
「しろいし」だ



## さらに高いレベルを求めて！

6月頃から準備を始め、ゲストバンド集めやTシャツ・ステージパス作成、商店街へのポスター掲示などもすべて自分たちの手でやりました。今年は大人が入らず、バンド選びや、どうしたらイベントが成功するのかを考えるのは大変でしたが、スキルアップしたレベルの高いライブができたと思います。

今後は、告知を早めるなどいろいろ工夫し、もっと上の集客を目指して、さらにスケールアップしたライブにしていきたいです。



(左から) 実行委員長の荻原由博さん (白石高)、実行委員長の増子凜さん (白工高)